

名古屋大学医学部附属病院

病院長名	丸山 彰一
所在地	〒466-8560 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65番地
交通案内	JR中央線「鶴舞駅(名大病院口)」下車 徒歩3分 名古屋市営地下鉄「鶴舞駅」下車 徒歩8分



病院の特徴

- 1 激アツな指導体制**


教育を主な業務とする医師が各科に14名。臨床と教育に熱心なだけでなく、確かな教える技術を持っています。さらに医学教育の専門家がカリキュラムを監修し、将来の基盤となる能力獲得を応援します。
- 2 名大出身じゃない？ まったく気にする必要ありません**

当院では日本各地からだけでなく、海外からも研修医が集まり学びあっています。一度社会人を経験した方も多くいます。出身・年齢に関わらず歓迎です。
- 3 多くの素晴らしい出会い**

「神の手」といわれる外科医、医学に大きな貢献をしている研究者、教育のスペシャリストなど、他にはいない人材との素晴らしい出会いが待っています。

研修の特徴

- 1 質の良い経験で実力がつく！**

経験の数さえあれば力が身につく・・・なんてことはありません。経験を振り返って消化し次の経験に備える、それができてはじめて次に活かせる力がつきます。救急症例でも病棟の担当症例でも、当院なら一つ一つをじっくり消化し力をつけられます。
- 2 安全な研修**

ぶっつけ本番で手技をやってこいと言われてたけど、、、訴えられるかも？ 当院ではそんなことはありません。医療安全の文化は国内でもトップクラスで世界基準の認定をうけています。シミュレーションセンターも日本有数で、トレーニング環境も事欠きません。
- 3 手技も山ほどできます**

大学だと手技が身につかない？ そんなことはありません。麻酔科ローテートでは挿管・中心静脈カテーテル挿入などを熟練の指導医のもと安全に指導を受けながら、そして山ほど経験できます。
- 4 実は大学での研修だけじゃない**

1年市中病院にいてから大学、1年大学で学んでから市中病院、3か月だけ市中病院など、市中病院での研修も織り交ぜてよいとこどりの研修ができます。
- 5 自由度の高い研修（研究医になる人も応援！）**

基本コースの2年目は自由選択期間が長い（9ターム）のも特徴。進路が決まっていない人も決まっている人も自分のニーズや将来にあった研修ができます。
 さらに、将来研究医を目指す人はこの期間を使って研究しながら研修する人もいますし、研究医育成コースでは最大11か月程度研究に従事することも可能です。

専門研修／後期研修

- 1 専門研修全19基本領域完備！**

当院は新専門医制度の全基本領域のプログラムを有しています。初期研修修了をしながら各専門科が本当に自分にうかがい味したあと後期研修を選べます。
- 2 研究したい方も、全力で応援します**

研究者として成功するには何が必要か、初期研修から一緒に考え応援します。
- 3 リハビリ・医療安全・児童精神…驚くほど幅広い進路**

市中病院ではなかなか出会えない専門家も大学病院にはたくさんいます。自分が目指す進路がない、とあきらめる前に相談してください。

メッセージ

指導医（消化器・腫瘍外科 高見 秀樹）

名大病院の研修は大学院として研修医の人数が多くないため、その分一人一人のニーズにあった研修ができます。そして病棟では主治医として主体的に患者管理を行います。その上で、市中病院にはない最先端の医療や幅広い症例を経験することができます。診たことのない疾患や病態に出会った時こそ医師の進化は発揮されます。Common diseaseから難病まで色々な患者さんがくる名大病院では、常に考える力を鍛えることができます。

さらに当院には経験豊富で優秀な指導医がたくさんいます。私は外科医ですが、外科の診療は世界でも有数だと自負しています。世界レベルの診療チームの一員となれるのは当院ならではの特徴です。



そして何よりも名大病院には研修医の教育のために集まった14人の専任教員がいます。勉強会の開催に、進路や悩み、飲み会の相談まで、先輩として友人として研修医の先生方を支えます。

充実した設備、豊富な症例、万全の指導体制でみなさんの研修をバックアップします！

研修医（1年次研修医 田浦 広大）

名大病院-この国内最高峰の医療機関で医業をはじめめることは皆さんにとってどのような経験となるのでしょうか？

最高ということは、人々から、-患者さんをはじめとする一般の方々、専門家の方々、そして両者のあいだに位置する皆さんから-理想に最も近づいていると評価されていることを意味しているでしょう。

ただ、理想に近づいているということは、理想が本当に実現しているのではなく、その実現に向けて努力されている段階に未だあるのです。理想の実現は極めて困難ではあるけれども、あえてそれに立ち向かい、その最も近くにある。それは今ある医療でできる最大限のことがなされ、しかもその限界をも越えようと携わる人々が自己の限界に挑んでいる場であると言えます。

そうした場におくことで医師としてできる限界が何なのかを知らされることになるでしょう。そして、限界に挑戦する方達と自己との隔たり、理想の実現で求められているもの、理想として思い描いていたものと現時点での理想の実現の段階との差異などを実感するはずで。

この未だ登頂せざる理想という峰の頂にけっして一人ではなく他者と輪を作り到達を目指す-この無二なる営みに御関心のある方は是非見学にお越しください。



募集要項

・採用実績	2024年度 21人 ・ 2025年度 21人
・給与/月額	1年次 約 350,000 円 2年次 約 350,000 円 (※手当相当含む)
・当直回数/月	約 5 回
・当直料/回	約 21,000~31,000 円
・その他	当直料は、超過勤務手当として支給。(曜日によって異なる)
・応募連絡先	担当者 総務課臨床研修係 電話番号 052-744-2008 Eメール sotugo@t.mail.nagoya-u.ac.jp